



はじめに ～「三鷹50選2024」発行に寄せて～

「三鷹50選」は鷹校生におすすめの本を紹介する冊子です。

例年、先生方からの推薦書のみを掲載していましたが、昨年度から生徒のみなさんからもおすすめの本を募り、鷹校生による鷹校生へのおすすめ本も掲載しています。原稿を寄せてくださった先生方、鷹校生のみなさん、ありがとうございました。

鷹校生へのおすすめの本をまとめた冊子は、三鷹中等の前身である三鷹高等学校時代からつくられており、図書館に保管されているもっとも古いものは、「鷹高生のための教養書140選」というタイトルで、昭和42(1967)年に発行されています。冒頭には「探求心が旺盛で感受性の柔軟な鷹高時代に、すなわち人格のいちばん効果的な形成期においてこそ、書物の海に飛びこんで懸命の遊泳を試みたいのである」という当時の校長の言葉があり、いまでも古典として読み継がれる名作が数多く紹介されています。

この「三鷹50選」は、当時の内容より、より親しみやすい、活字の海への入門書として作られています。本は書名の50音順に並べてあるので、いろいろな分野の本が同じページで紹介されています。ほぼすべての本が図書館にありますので、気になる本があれば、図書館で実物を手に取ってみてください。

この冊子が、みなさんが広くて豊かな書物の海へ飛びこむきっかけになることを願っています。

この冊子の著作権は都立三鷹中等教育学校図書館及び著者に帰属します。

本の表紙画像は、出版社の利用許諾を得ています。

本書の無断複写・複製・転載はご遠慮ください。

本の表紙

本の紹介文

請求記号
出版社
(叢書名)
配架場所

※請求記号は本の背に貼ってあるラベルの記号です。
図書館では、請求記号順に本が並んでいます。

※新書、文庫など、同じサイズの本を別にして
まとめておいてある場合もあります

暗記しないで化学入門 新訂版 ～電子をみれば化学はわかる～
平山 令明/著



高校1年生で学習する原子の結合、さらには高校2年生で学習する有機化合物の成り立ちや反応について、わかりやすく解説してくれています。化学を学習しはじめた人向けの内容ですが、電子に着目して説明しています。大学で学習するような内容を先取りしたい人はぜひ読んでみてください。

431-ヒ
講談社
(ブルーバックス)
一般書架



引きこもりになった主人公麻生が一通の年賀状を頼りにばあちゃんの住む蓼科に向かう。そこで出会った人々と触れ合い、お米作りに関わるうちに変わっていく。おにぎりって美味しいって共感します。表紙にもなっている長野県の御射鹿池。私も行ってきました。御射鹿池の前では、この本を手にもって撮影している人が多かったです。ぜひ、長野県立美術館にも行き東山魁夷の作品もセットで楽しんでみてください。

B913.6-八
徳間書店
(徳間文庫)
文庫

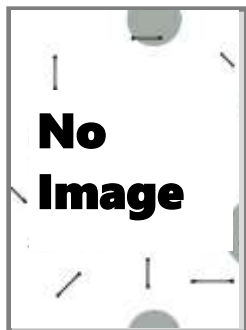
音楽と数学の交差

桜井 進, 坂口 博樹/著



音楽理論が数学的に解釈できる面白さを味わえる一冊です。数学が普遍的かつ統一的な理系分野である一方、音楽は時代や場所によっても捉え方が多岐に渡る芸術分野です。しかし、両分野は実は密接な関係で繋がっています。例えば、「綺麗な和音は美しい数式で示せる」、「グランドピアノの形は関数グラフで表せる」なんて話は、学校で学ぶ内容からも紐解けます。数学者と音楽家の共著で、一方に振り切っている訳ではないので、数学または音楽のどちらかに関心があれば楽しく読めると思います。

751-サ
大月書店
一般書架



379-ヤ
KADOKAWA
進路（窓際）

成績が向上せず悩んでいる時、ふと自分の勉強法が正しいのか不安になることがあると思います。そのような不安を解消してくれるのが本書の勉強法です。勉強法と言っても、中高校生の学習や受験対策に特化したものではありません。新しい領域にチャレンジする時には必ず新しいことを学ぶと思います。その際に「学び方を知ること、自分の能力を最大限に発揮しよりよい人生を歩む」ことを目的にしており、自分の可能性が開かれ学びに希望が生まれる本でもあります。是非読んでみてください。

カラマーズフの兄弟（全3巻）

ドストエフスキー/著 原 卓也/訳

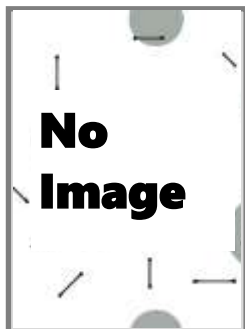


（写真は上巻）

B938-ト-1～3

新潮社
（新潮文庫）
文庫

元軍人のドミートリー、無神論者のイワン、純真なキリスト教徒のアリョーシャ。3人の兄弟が、ヨーロッパの社会・宗教の過渡期に織りなす壮大なドラマです。「神がいなければ全てが赦される」という言葉に象徴されるように信仰・宗教が与える人間の倫理観という恩恵が提示されるとともに、「現代の人々は天上のパン（＝理性）を放棄し、地上のパンを貪っている」という言葉は、当時の教会の権威に隷属するだけであった人々への警鐘とも受け取れます。世界の名著に是非挑んでみてください！



【前期生向け】

教室にはいろんな考えをもった人がいて、毎日いろんな出来事が起こる。喜怒哀楽だけではない、何とも言えない感情や葛藤のなか、私たちは生きている。きっとあなたも、この本に出てくる誰かしらに共感できるはず。

B913.6-ア
KADOKAWA
(角川文庫)
文庫



君たちはどう生きるか

吉野 源三郎/著



この本は、三鷹中等の1期生から現在（今年度の入学生は15期生）まで、入学前課題として読み継がれています。開校した当時の先生たちが、「コペルくんのように、学校生活や友人関係に向き合ってほしい」と考えて、この本を選んだのだそうです。この本は岩波文庫のほかにポプラ社や、マガジンハウスの漫画など、複数の出版社から発行されています。機会があれば、読み比べてみてください。

B159-ヨ
岩波書店
(岩波文庫)
文庫

漫画君たちはどう生きるか

吉野 源三郎/著 羽賀 翔一/画



159-ヨ
マガジンハウス
一般書架

今から約80年前に吉野源三郎さんが著した「君たちはどう生きるのか」。戦前に書かれたものだが戦後になって多くの人に読まれるようになり、現在も出版されている名著である。この本には、どう人間として生きるべきかという普遍的なテーマに対するヒントがたくさん記されている。自分の生き方を考えるきっかけにしてみてほしい。

君のクイズ

小川 哲/著



クイズ大会「Q-1グランプリ」決勝の最終問題、本庄は問題が読まれていないのに解答し、優勝を手にした。珍事に怒りを覚えた対戦相手の三島は、本庄の過去や大会の裏側を調べ、真相を探っていく。

奇跡というべきか、偶然というべきか、はたまたヤラセか。事実がつながって1つの結論を導くテンポの良さがページをめくる手を進めさせた。推理しながら読むのも面白いと思う。

ページ数が少なめなので、読書があまり好きではない方にも朝読書にオススメしたい！

913.6-オ
朝日新聞出版
一般書架

グッド・ライフ 幸せになるのに、遅すぎることはない

ロバート・ウォールディングー, マーク・シュルツ/著 児島 修/訳



幸せな人生を送るために必要なものは何だと思いますか？お金持ちになること？地位や名誉を手に入れること？この本はハーバード大学の成人発達研究チームが1938年から現在に至るまで「幸せな人生を送るために必要なものは何なのか？」というテーマについて、様々な被験者の実生活についてインタビューやアンケートなどの追跡調査を続け、導き出した答えが書いてあります。学校生活も幸せな人生を送るための大切な機会と思えるかもしれません。

361.4-ウ
辰巳出版
一般書架

下剋上球児

菊地 高弘/著



鈴木亮平主演でテレビドラマにもなった本作。かつて県内で一番対戦したくない“荒れた高校”がまさかの甲子園!?そんな高校がなぜ甲子園に出場できたのか。夢をあきらめずに最後まで信じぬくことの大切さを教えてくれる1冊です。



783.7-キ
カンゼン
一般書架

午後のチャイムが鳴るまでは

阿津川 辰海/著



九十九ヶ丘高校を舞台にした9月9日の65分間の昼休みの限られた時間の中のミステリー短編集。

五つの物語で構成され、ある一人の人物が共通して登場します。

ミステリ要素もあるが、高校生ならではのエネルギッシュな学園生活が描写されていて、一気に読めるおすすすめな本です。

913.6-ア
実業之日本社
一般書架

ことばと思考

今井 むつみ/著



この本は『言語の本質』で一躍有名人になった、今井むつみ先生の著作です。言葉が私たち人間の思考にどのような影響をもたらしたのかについて様々な言語を例にあげ、説明しています。この本の特徴的なところは、言語の発達が人間のものの見方にどのように影響を与えているかを示しているところです。本書の第1章では「色の名前」の観点から、言葉が色の判別に影響しているかについて詳述しています。また、第4章では、子どもの思考の発達について述べています。このあたりは、皆さんにも馴染み深いテーマになると思いますので、ぜひ読んでみてください。

801-イ
岩波書店
(岩波新書)
一般書架



皆さんは「城」と聞いて何を思い浮かべるだろうか。多くの人は天守閣、本丸のあの大きな建物であろう。しかし城というのは門、広義に捉えると堀、より広義に捉えると城下町に入った瞬間からその空間が城なのである。ここでの主人公は城の要、石垣づくりの職人である。戦国時代、石垣という最強の楯に対し、最強の矛となる鉄砲が戦力となる。彼らは石垣でどのように守りたいものを守っていくのか。

今村翔吾氏の作品で時代の勝者が主人公であることはほとんどない。描かれた敗者の物語を知り、新しい歴史観を得られることが我々にはたまらない。分かりやすい文章でこんなにも歴史を知れてそして何より泣ける。今という歴史の中の一瞬を生きる全員、読むべし。

913.6-イ
集英社
一般書架

さよならの向う側

清水 晴木/著



「さよならの向う側」というタイトルからも想像できる通り、これは生者と死者を結ぶ物語です。この本の中の世界では、死者は生者の世界にいる大切な人に一度だけ会いに行くことが許されます。しかし会えるのは自分の死をまだ知らない人のみ——

生死についての話は悲しくなりがちですが、この本はのんびり屋でコーヒーばかり飲んでいる“案内人さん”が出てくるおかげで、くすっと笑ってしまう場面もあります。そして小説だからこそ学べる生き方のアドバイスもちゃんと詰まっています。きっと今のあなたとこの本を読んだ後のあなたとは「死」に対するイメージが少し違っていると思います。

あなたが最後に会いたいと思う人は誰ですか？

その人と一緒に居られる限りある時間を、あなたはどうぞ過ごしますか？

913.6-シ
マイクロ
マガジン社
一般書架

三体

劉 慈欣/著 大森 望, 光吉 さくら, ワン・チャイ/訳



923.7-リ-1
早川書房
一般書架

皆さんに読んでほしい本は数多。すでにリストで配布しましたのでぜひ手に取ってください。今回は空前にして絶後の超弩級のSF小説を紹介します。ヒューゴー賞も受賞した本作は、おそらくSF小説史上最大のスケールで描かれている。『宇宙戦争』『タイム・マシン』『渚にて』『2001年宇宙の旅』『ソラリス』などともに古典になること間違いのない作品だ。「宇宙人が攻めてくる」などと聞いて、小学生でもなのに誰が読むのだろうそう思ったらすにあらす。全くそんなレベルではないのである。そもそも、攻めてくるのは400年後である。三体問題、ナノテク、文化大革命、VR、宇宙エレベーター…。めくるめく、壮大なスケールの世界へ。

「下鴨アンティーク」シリーズ

(表紙は1作目『下鴨アンティーク アリスと紫式部』) 白川 紺子/著



B913.6-シ
集英社
(集英社オレンジ文庫)
文庫

京都・下鴨に住む旧華族の兄妹が、蔵に眠ったアンティーク着物の秘密を紐解くミステリです。所謂ライト文芸なので読み口はかなり易しいですが、古今東西の文学的素養が飛び交う雑学的な一面もあります。

「ねむげの春よ、さめよ春」は誰の詩？「車争」はどの章？ 大神神社はどこにある？ 祇王って誰？

受験生となった今、このシリーズにかなり助けられています。高1までのすべての学年に強くおすすめしたい一冊です。



「刑事・加賀恭一郎が活躍するシリーズ。ミステリーでありながら人情味あふれる物語に泣けます。映画・ドラマの主人公を演じる阿部寛さんを教え子がモノマネしてテレビ出てます。

913.6-ヒ
講談社
(講談社文庫)
文庫

そら
宙ごはん

町田 そのこ/著



この本は主人公の宙の成長や周りの環境の変化について描かれています。

主人公の宙には育ててくれている「ママ」風海と、産んでくれた「お母さん」花野がいます。宙が小学生に上がる時、風海の夫が海外赴任することになり、宙は日本で花野と暮らすことを決断します。

しかし、一緒に暮らしていた時には見えていなかった花野の性格が徐現れていきます。そんな花野の代わりに佐伯という中学時代の花野の後輩が宙のご飯を作ったり、話し相手になってくれたりしていました。ついに花野への不満が堪えられなくなって家出をした際に、佐伯がパンケーキを作ってくれたことで、宙の料理ノートが書き始められます。料理を通すことで宙と宙の周りの人物は良い方向に進んでいきます。暖かくて感動するほかほかとした陽だまりのようなお話です。

913.6-マ
小学館
一般書架



30年前の誘拐事件から物語がはじまり、事件に関わった記者や被害男児、担当刑事などの登場人物の人生についての物語が複雑に重なって、展開されていく推理小説。事件担当の刑事の死やその真相に迫る記者とその刑事、被害男児とその育ての親など人と人との関係について深く考えさせられる作品。ぜひ読んでみてください。

913.6-シ
朝日新聞出版
一般書架

鳥類学者 無謀にも恐竜を語る

川上 和人/著



『世の中には2種類の人間がいる。恐竜学者と鳥類学者だ。そして、私は鳥類学者だ。それ以外の人？・・・些細なことは気にしないでいただく。』この文章から始まる本書、おもしろくないわけがない。クスッとしてしまうこと多数、吹き出すこと多数。でも、なるほど〜と膝打ちすることはさらに多数。ところで、6600万年前に恐竜は絶滅したのに、すでに恐竜から分かれていた鳥類はなぜ生き残ったのか（もちろん当時のすべての鳥類が生き残ったわけではない）、私も疑問に思っていたこの謎に、筆者は1つの説を打ち出していて興味深い。鳥類学者だからこそ、恐竜学者じゃないからこそ語る、（科学的に裏付けされた）妄想の世界にあなたもどっぷり浸かってみてください。

B488-力
新潮社
(新潮文庫)
文庫

伝わるデザインの基本 増補改訂3版

よい資料を作るためのレイアウトのルール

高橋 佑磨/著
片山 なつ/著

よい資料を作るためのレイアウトのルール
伝わるデザインの基本



『人は見た目が9割』という本がありましたが、せっかく作ったパワポやポスターも、見た目がいまいちだと、内容もいまいちな印象を受けます。もちろん、いちばん大切なのは内容ですが、内容を伝えるための技術が必要になるのです。

Before → After の例が豊富なこの本を見れば、ちょっとしたことでこんなに違うのか！ と目からウロコがバリバリ落ちることでしょう。Word や Excel の説明もついている、まさに実用書です。大学はもちろん、社会にでても役立つ基本をぜひ身につけてください。

021-タ
技術評論社
探究

ディズニー 夢をかなえる神様が教えてくれたこと

鎌田 洋 /著



「ディズニーが好き」というきっかけで読み始めたシリーズの1冊です。1冊の中に3つのお話が組み込まれています。その中でも第2話「夢の音色」では、一度は自分の夢をあきらめかけた高校生が周りで手を差し伸べてくれた人をきっかけに夢に再挑戦するというお話です。「自分次第でどんな場所でも輝ける。大事なのは、どこにいても、何を持っているとかじゃなくて、自分が何をしているかなんだ。」というメッセージに感銘を受けたと同時に、共感しました。物事に取り組む中で、なにか周りのせいにしたくなる時もありますが、自分の行動や言動に誇りを持てるようになる作品です。ぜひ読んでみてください。

689-カ
SBクリエイティブ
一般書架

同志少女よ敵を撃て

逢坂 冬馬/著



913.6-ア
早川書房
一般書架

時は独ソ戦が激化する1942年。猟師のロシア人少女セラフィマの日常は、村を襲ってきたドイツ軍によって一瞬にして奪われた。家族を含む村の人々が殺されたのだった。自らも殺される寸前、赤軍の女性兵士イリーナによって救われた。しかし、イリーナ含む赤軍は村の人々の遺体もろとも村を燃やし、さらに家族の思い出のものも破壊していつてしまう。セラフィマが怒りにふるえる中、イリーナが尋ねた。「戦いたいのか、死にたいか」―「ドイツ軍も、お前も殺す！」そうしてセラフィマは、イリーナが教官である学校で、狙撃兵になることを決意する。セラフィマが生きていく中で、友人の死、怒り、悲しみなど、10代にしては重たすぎるたくさんのものが襲いかかる。戦いの果てにセラフィマが見つけた真実とは？

ナイン・ストーリーズ

J.D.サリンジャー / 著 柴田 元幸/訳



B933-サ
河出書房新社
(河出文庫)
文庫

「キャッチャー・イン・ザ・ライ」の作者J.D.サリンジャーによる短編集。1948年に出版され、日本では野崎孝さんの訳で長年親しまれてきましたが、15年前に柴田元幸さんの新訳も発売されました。9つの話のうち、個人的には「笑い男」がおすすめ。小学生の放課後の集まり、コマンチ・クラブの面倒をみている大学生の団長は外見こそパツとしないが団員のあこがれ。野球の後、バスの中で彼が語る物語の主人公、'笑い男'もその不気味な容姿にかかわらず子供たちの心をつかんで離しません。笑い男の冒険談と団長の生活が並行して進行していきます。柴田訳、野崎訳どちらも楽しめます。原文の英語も読みやすく、3つとも読んでいくのもお勧めです。



なぜ学ぶのか？将来のためと分かっていても
はっきりした答えが見つからなかったりします。
この本はその答えを教えてくれる本です。

ぜひ手にとって読んでみてください。

002-イ
SBクリエイティブ
(SB新書)
一般書架

虹の岬の喫茶店

森沢 明夫 /著



「自分の積み重ねてきたモノを大切に思えて、他人の積み重ねてきたものも大切に思えてあげたいって思えたらー。きっとその人は大人になれたってことなんだと思うわ」

森沢明夫さんの作品の一つ。虹の岬の喫茶店には、辛いこと、悲しいことなど、心に傷を抱えた様々な人が訪れ、彼らの人生は、喫茶店での一期一会によって、変化していく。

登場人物の一人、喫茶店の主の言葉がどれも優しく、ページをめくるたびに、自分の心があたたかくなっていることに気づきます。森沢さんの作品は、どれも順番がつけられないくらいお勧めです。「いつかの自分」や「大切な誰か」に伝えたい、そんな言葉に出会える作品です。

B913.6-毛
幻冬舎
(幻冬舎文庫)
文庫



本作はアイヌが舞台となっています。日本の同化政策との対立やアラスカの異文化理解など多様性の価値や豊かさを考えさせる一冊です。ゴールデンカムイとあわせて読むとより分かりやすいです。

913.6-力
文藝春秋
一般書架

話し合いの作法

中原 淳 / 著



みなさんは、友人や先生たちと「対話」ができていますか？ 授業で「となりどうして話して」とか「4人グループで話してみよう」と先生に言われたときに、どのような話し合いをしていますか？ この本を読めば、授業での対話が変わるだけでなく、実行委員会での会議や、クラスで文化祭の出し物を決めるときなどの話し合いをスムーズに進めることができるかも。

友人や先生たちと「対話」をくり返して、より良い三鷹をつくっていこう。決してじゃんけんで委員会や係決めを行うことのないように。

801-ナ
P H P 研究所
(PHPビジネス新書)
一般書架

腹を割ったら血が出るだけさ

住野 よる/著



主人公の茜寧が「愛されたい」という感情に縛られて偽りの自分を演じている中で自分を救ってくれるかもしれない人と出会って生きていく話で、住野よるさんの表現の仕方が素晴らしく、自分と主人公を重ね合わせて読んだときにすごく泣けたからです。

913.6-ス
双葉社
一般書架

ファラオの密室

白川 尚史/著



物語の舞台は紀元前1300年代後半、古代エジプト。ある事故で命を落とした神官、セティは、冥界で心臓に欠けがあると告げられる。このままでは冥界の審判を受けることができず、死後の世界で苦しむことになる。そのためセティは一度現世へ戻り自身の死の原因を捜査する。一方そのころ、現世ではある重大な事件が起きていて…!?

異世界ファンタジーものが好きな人から本格ミステリーが好きな人まで、すべての本好きにぶっささる本です！ぜひ手に取ってみてください！

913.6-シ
宝島社
一般書架



(表紙は文庫)

289.1-フ
岩波書店
一般書架

「福翁」とは、皆さんもご存じ福澤諭吉のこと
で、福澤の晩年に自らの口述を中心にまとめられ
た自叙伝です。福澤諭吉と言えば、紙幣の顔にも
なっている偉人ですが、この本を読んだら皆さん
が勝手に描いている偉人福澤諭吉に対するイメー
ジが壊されるかもしれません。逆に壊れすぎて親
近感が湧くかもしれません。読むだけで福澤を尊
敬したり、軽侮したり、笑ったりすることができます。

フリーター、家を買う。

有川 浩/著



(表紙は文庫)

913.6-ア
幻冬舎
一般書架

25歳の主人公が、それなりの大学を卒業して就職したも
のの、社風に馴染めずフリーターになってしまいます。再
就職できないまま自堕落な生活を送り、父親との関係もう
まく行きません。根拠のない自信を持ち、自分の挫折を正
当化するので、さらに甘えのスパイラルに嵌まっていきま
す。しかし、家族との関わりや様々な出会いを経て、主人
公が少しずつ少しずつ成長していく…といったストーリー
です。私自身と重なる部分もあり、読みながら情けなさ
を感じるときもありましたが、甘い自分と戦うために、少
ずつ自分に向き合いながら負荷をかけていく主人公の姿に
勇気付けられました。

Progress: Ten Reasons to Look Forward to the Future

Johan Norberg/著



Oneworld
Publications
日本語版
『進歩：人類の未来が
明るい10の理由』
ヨハン・ノルベリ/著
山形浩生/訳

環境問題、貧困、食糧問題や人々の自由…こういったトピックを考える時、物事は悪化しているというイメージをもっていませんか？はたして本当にそうなのか、それどころかむしろ進歩(progress)しているんだ！ということを、統計や資料を元に論じているのが本書です。初版2016年と少し古いですが、英作文やディベート、入試の自由英作文に役立つ観点が得られるはず。もちろん、著者の主張に再反論するのも◎

魔女の旅々（既刊23巻）

白石 定規/著



（表紙は1巻）

短編がいくつもあって、主人公もたびたび変わるので色んな視点から様々な国の旅を楽しめます。

913.6-シ-1~4
SBクリエイティブ
一般書架



「武蔵野に散歩する人は、道に迷うことを苦にしてはならない」

『武蔵野』は1898年に雑誌『国民之友』で発表された国木田独歩の作品である。当時の独歩が見て感じた〈武蔵野〉が丹念に描かれ、その美しさを心地よいリズムで語りかけてくれる。われわれはその美しい〈武蔵野〉を思い浮かべながら読み進めることができる。あたかも「武蔵野」を散歩しているかのように。

現在の「武蔵野」は独歩が見た〈武蔵野〉とは違う風景かもしれない。しかし、『武蔵野』を読み、改めて「武蔵野」を歩くことで、新たな〈武蔵野〉に気づくことができる。確実に、いまでも独歩の描いた〈武蔵野〉は、ある。

B913.6-ク
岩波書店
(岩波文庫)
文庫

木曜日にはココアを

青山 美智子/著



勉強、部活動、人間関係……ちょっと疲れたとき、ほっと一息つきたいときにはこの一冊。タイトルの通りココアを飲んだ時にほっと一息つくような、心温まる小説です。この本は連作短編小説という、短いお話がいくつも出てきて、そしてそのお話が「マーブルカフェ」という1つの場所でつながっています。出てくる登場人物がそれぞれに悩みを抱えていたりするのですが「マーブルカフェ」を通して悩みを解決したり、心がふっと軽くなっていきます。疲れた時の一冊、ぜひ読んでみてください！（私の好きなミニチュアアーティストの田中達也さんが本の装丁をされていて見た目からも楽しめるおすすめの本です！）

B913.6-ア
宝島社
(宝島社文庫)
文庫

夜のピクニック

恩田 陸/著



全校生徒が夜を徹して80キロ歩き通すという歩行祭。私も学生時代に似たような経験をしたので、自分と重ね合わせて読みました。学生生活の思い出や卒業後の夢など語らいながら、高校生たちの感情がゆっくりと変化していく様が描かれてます。学生のうちに読んでほしい一冊です。

B913.6-オ
新潮社
(新潮文庫)
文庫

ラウリ・クースクを探して

宮内 悠介/著



【後期生向け】

高校生直木賞の候補作品になっていたことがきっかけで購入し、読んでみました。単なる友情物語ではないところがおすすめポイント。国と国との関係性なんて、私たちはあまり身近に感じないけれど、それが実生活に大きく影響するような国もある。すごく考えさせられる小説でした。

913.6-ミ
朝日新聞出版
一般書架

※この作品は第11回高校生直木賞を受賞しました。
本校も選考に参加し、この作品を推薦しています。



【言葉遊びを極めた挑戦的な短編小説で

今までにない読書体験を！】

僕は、国語は苦手でしたが、漢字や言葉は大好きです。自分の知識に関連して世界が広がるところに魅力を感じます。そのきっかけをくれたのが、中高生のときによく読んでいた西尾維新さんの作品です。

本作は、リポグラム（特定の文字を使わないという制約のもとに書かれた作品）です。ある物語が、使える五十音がだんだんと制限される中で1つの物語の表現が変わっていきます。

ストーリーは知っているのに表現が変わっていくので、ただ物語を楽しむだけでなく、その表現を比較することで、作者の表現に魅了されます。

B913.6-二

講談社
(講談社文庫)
文庫

わたしを離さないで

カズオ・イシグロ/著 土屋 政雄/訳



2017年にノーベル文学賞を受賞した、日本生まれの英国人作家カズオ・イシグロの作品です。最近ではドラマ化もされていますが、原作を読んだことがある人は多くはないのではないのでしょうか。淡々とした語りで進行していく物語をしばらく追っているうちに直接的な説明がなくても、なんとなく用語の意味や世界観がつかめるようになってきます。ゆっくりと、しかし確実に埋まっていく悲劇のパズルを楽しみながら読んでみてください！

B933-イ

早川書房
(ハヤカワepi文庫)
文庫

三鷹50選 2024

2024年10月30日発行

編集：東京都立三鷹中等教育学校 図書館
東京都立三鷹中等教育学校 図書委員会

表紙イラスト：4年生 図書委員

発行：東京都立三鷹中等教育学校 図書館
